

PR

沿革	
1997年 1月	・有限会社アクト設立 資本金300万円
2001年 3月	・資本金1000万円に増資
2002年 2月	・株式会社に組織変更
2006年 10月	・独立行政法人 産業技術総合研究所と技術提携・共同特許出願
2008年 1月	・帯広畜産大学と共同研究開始
3月	・財団法人北海道中小企業総合支援センター 平成19年度研究開発補助事業に採択「低品位活性炭を用いたパーラー排水浄化システムの研究」
4月	・経済産業省 北海道経済産業局 平成20年度地域資源活用型研究開発事業に採択「パーラー排水浄化システムの研究」 特定建設業許可
2010年 3月	・帯広畜産大学と共同特許出願
4月	・太陽光発電システム販売開始
2011年 4月	・アクト式車両消毒装置販売開始
5月	・日刊工業新聞社と公益財団法人りそな中小企業振興財団の第23回「中小企業優秀新技術・新製品賞」優秀賞受賞(排水処理システム)
2013年 3月	・北洋銀行ドリーム基金 受領
8月	・帯広畜産大学 車両消毒装置2号機設置工事 受注
12月	・酪農学園大学 車両消毒装置2号機設置工事 受注
2014年 10月	・中小企業団体中央会 平成26年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業に採択「余剰汚泥を効率的に減量した有機排水処理システムの試作開発」
12月	・公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 北海道中小企業応援ファンド助成事業に採択「堆肥発酵プラントの省エネ化に関する研究」
2015年 6月	・「車両消毒装置」特許第5764800号 取得
	・帯広市ものづくり総合支援補助金新事業・新分野進出事業に採択「次亜塩素酸水を用いた室内消毒装置の開発」
	・帯広市ものづくり総合支援補助金新事業・新分野進出事業に採択「鳥インフルエンザに対する帯広畜産大学との共同研究」(追加)
10月	・「洗浄装置」特許第5800314号 取得
	・農林水産省「民間部門農林水産研究開発功績者表彰」において「公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞」受賞
2016年 10月	・国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術開発機構「審査員特別賞」受賞
2017年 3月	・北洋銀行ドリーム基金中小企業研究助成金 受領
4月	・本社所在地を帯広市大通へ移転
10月	・2017年度北海道地方発明表彰北海道知事賞受賞「酪農パーラー排水の処理装置及び浄化方法」
2018年 2月	・第7回ものづくり日本大賞地域貢献賞「世界で初めての南極酵母を利用した低温下でも難処理排水の活性汚泥法による処理法」
10月	・2018年度北海道地方発明表彰日本弁理士会会長賞「寒冷地対応環境配慮型車両消毒装置」
12月	・地域未来牽引企業選定
2021年 2月	・札幌支店開設・台湾とベトナムに別会社設立



株式会社アクト 代表取締役社長 内海洋さん

「クリーン・リフレ」は電解無塩型次亜塩素酸水です。除菌・洗浄・消臭の効果があつて、人体にも安全な食品添加物です。新型コロナウイルスだけでなく、①口蹄疫②鳥インフルエンザ③豚コレラ④ヨーネ菌⑤サルモネラ菌⑥マイコプラズマなど、数多くの病気や感染症に予防効果が期待できることは、帯広畜産大学や、北海道立畜産試験場との共同研究により、実証済みです。

最大の特徴は人体に影響がないほかに、使用後は「水に戻る」ことです。冷暗所での保管が必要となりませんが、環境に負荷を与えません。界面活性剤のように、人体に影響を及ぼす物質が、噴霧などで使用した後も、影響を保ち続けるのは危険です。

自社の実験では靴裏除菌。冬だったからこそ考えると、当時は消毒のしようがなく、大変なことになっていたでしよう。また車両を液体の噴霧によって消毒すれば、どうしても車内に薬液が侵入します。人が吸引しても問題のないクリーン・リフレであれば安心して使えます。

かつて牛乳とホエーは浄化できない、とされていましたが、わが社の浄化装置はその課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

海外展開です。すでに台湾とベトナムには現地採用の支店を構えています。アジア諸国は今後、食糧増産の観点から、酪畜産業の発展が見込める一方で、衛生管理が行き届いていない農家も多く、さらに環境問題もこれから大きく、そういった国々にもわが社の技術を発信し、貢献していきたいと考えております。

「排水処理システムも独自の技術が生かされているようですが。」

「今後の展開は。」

「特許取得は、申請中を含めると総計65件。アクトは技術系の会社です。」

「今後の展開は。」

「今後の展開は。」

「今後の展開は。」

トックスインタビュー *Top Interview*

－株式会社アクト 内海洋社長－

画期的な発想で消毒(除菌)、防疫装置開発 将来はアジア諸国の酪畜業に貢献

畜舎や堆肥攪拌(かくはん)装置、排水処理システム、車両消毒装置など、総合的な農業関連施設を手掛ける「株式会社アクト」(帯広)。「画期的なアイデアで、新機能を備えた装置を次々に開発し、注目を浴びている中、内海洋社長に今後の展開などについて話を聞きました。

◎ 地域未来牽引企業



車両消毒装置

「クリーン・リフレ」は電解無塩型次亜塩素酸水です。除菌・洗浄・消臭の効果があつて、人体にも安全な食品添加物です。新型コロナウイルスだけでなく、①口蹄疫②鳥インフルエンザ③豚コレラ④ヨーネ菌⑤サルモネラ菌⑥マイコプラズマなど、数多くの病気や感染症に予防効果が期待できることは、帯広畜産大学や、北海道立畜産試験場との共同研究により、実証済みです。

最大の特徴は人体に影響がないほかに、使用後は「水に戻る」ことです。冷暗所での保管が必要となりませんが、環境に負荷を与えません。界面活性剤のように、人体に影響を及ぼす物質が、噴霧などで使用した後も、影響を保ち続けるのは危険です。

自社の実験では靴裏除菌。冬だったからこそ考えると、当時は消毒のしようがなく、大変なことになっていたでしよう。また車両を液体の噴霧によって消毒すれば、どうしても車内に薬液が侵入します。人が吸引しても問題のないクリーン・リフレであれば安心して使えます。

かつて牛乳とホエーは浄化できない、とされていましたが、わが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

牛乳を5倍希釈(20%)したもので、特許技術のアクトシステムと活性化石灰を投入することで処理した結果、脂肪分の95.8%を分解することができ、いままじがわが社の浄化装置は、その課題を克服しました。酪農家にとって、どうしても搾った牛乳を廃棄せざるを得ないことがあります。また、チーズの製造過程では大量のホエーが廃棄されています。

農業施設は **アクト** が全てサポートします！

「すべてはお客様のため、日本の農業のため」
アクトでなければできないシステムが多数存在します。安心してご用命ください。

特許取得申請中 65 件



特許取得済 フーフケアシステム (蹄病除菌装置)



特許取得済 空間除菌システム



特許取得済 車両消毒装置

クリーン・リフレは、様々な場所で活躍！ 農業・酪農・一般の方、全ての人の味方です！



ブーツジェット (靴裏除菌装置)

■お客様の声■
アクトの畜舎消毒システムを導入 本別町 尙佐藤牧場 様
「市場で購入してきた牛がマイコプラズマに判定されました。近所の農家では蔓延してしまっていて大変なことになっていますが、私の畜舎ではアクトの空間除菌システムが効果を発揮して 1 頭も感染していません。増頭している最中に蔓延していただろうと思うとゾッとします。導入しておいて本当に良かった。助かりました。」

↑ マイコプラズマに対して効果の声！ ↓

i E L インダクション エコライト

ブルーライトが少ないから、ストレス減！
ストレスが減るから乳量もアップ？！

白色LEDの光に多く含まれるブルーライトは、メラトニン（催眠ホルモン）に作用し体内時計に影響を与えられているとされています。また明るさとプロラクチン（乳汁分泌ホルモン）には密接な関係があるとされ、ストレス以外の面でも乳量増加が期待できます。（長日管理）
明るいのには眩しくない為、スタッフの作業効率も上がり、省エネ性能にも優れているので、導入をおすすめします。



iEL インダクションエコライト



◆ 食と命の安全を守るために生まれた ◆

電解無塩型次亜塩素酸水

CLEAN*REFRE

クリーン・リフレ

次亜塩素酸水とは電気分解で出来たものを言います。
クリーン・リフレは三室型電解装置（クリーン・ファイン）で製造したものです。

- ◆ 口蹄疫
- ◆ PED
- ◆ 鳥インフルエンザ
- ◆ サルモネラ菌
- ◆ ヨーネ菌
- ◆ マイコプラズマ
- etc.

大学や研究機関との共同研究によって、様々なウイルスや菌に対する除菌効果が発表されています。世界論文としても研究成果が発表されています。

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対して帯広畜産大学との共同研究によって、いち早く不活化活性を確認し、世界論文として発表しています。細胞損傷がないことも同時に確認されており、※

幅広い場面で除菌として使うことができます。

※Biochemical and Biophysical Research Communications 530(2020)1-3

家具や機器の拭き掃除除菌、手指への吹き付けによる除菌・加湿器による空間除菌・車内空間除菌

株式会社 **アクト**
CONSTRUCTION

■ 本社 北海道帯広市大通南 16 丁目 2 番地 2 アクトビルディング 5F

TEL **0155-20-4510**
Email act@bz01.plala.or.jp

■ 札幌支店 北海道札幌市豊平区美園 9 条 4 丁目 1 番 25 号 3F

法人のお客様、一般のお客様問わず、お問い合わせください。皆様の安全と健康を守る、すべての説明をご用意しております。さらに詳しい説明と関連論文はホームページをご確認ください。→

